

第148期

ビジネスレポート

2016年4月1日から2017年3月31日まで

美しい時代へ
東急グループ



03
ページ

特集1
SHIBUYAの未来はこう変わる

05
ページ

特集2
伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」7月21日運行開始!

12
ページ

特集3
株主の皆さまに3つの大切なお知らせがあります

ごあいさつ 01
中期経営計画 重点施策 02
TOKYU ニュースエクスプレス... 06

東急線・みなとみらい線 路線案内.... 07
連結決算ハイライト 09
会社・株式情報..... 11



東京急行電鉄株式会社

(証券コード:9005)

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年度より開始した中期経営計画“STEP TO THE NEXT STAGE”は2年目となる2016年度を終え、おかげさまで前年度に続き当期の計画を達成することができました。2017年度は計画期間の最終年度になりますが、創立100周年を迎える2022年にありたい姿を目指し、目標を達成できるよう引き続き取り組みを続けてまいります。

鉄道事業においては、ホームドアの整備を東横線・田園都市線・大井町線で進めるなど、安全対策への取り組みを積極的に進め、安全で安心な鉄道づくりに継続して取り組んでおります。

渋谷においては、複合施設「渋谷キャスト」が4月に開業し、オフィスフロアにおいては満室稼働でスタートいたしました。引き続き2018年秋開業予定の「渋谷ストリーム」、2019年度開業予定の「渋谷駅街区・東棟」の開発を中心に、「エンタテイメントシティSHIBUYA」の実現を目指してまいります。

7月にはいよいよ伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」の運行を開始します。本列車を通じて、一人ひとりのお客さまの記憶に残る旅のお手伝いをすることで、当社グループが多くの事業拠点を構える伊豆地域の魅力を発信してまいります。

なお、多くの投資家の皆さまが投資しやすい環境を整えるため、8月には投資単位の変更や株式併合を実施し、あわせて株主優待制度も拡充してまいります。詳細は本レポートをご高覧いただければ幸いです。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2017年6月

取締役社長 野本 弘文



中期経営計画の概要

本計画期間は、渋谷駅再開発や、相鉄・東急直通線開業などの大規模プロジェクト完成までの「STEP」期間であり、将来の大きなジャンプに向けた大切な3年間と位置づけています。

現 中期経営計画

“STEP TO THE NEXT STAGE”

HOP!

前中期経営計画 2012～2014
～創る、繋ぐ、拓く～

地域の生活価値を創造し続ける事業展開

- 2015年度 二子玉川ライズ2期事業開業
- 2017年度 渋谷キャスト
(渋谷宮下町計画)開業

STEP!

現中期経営計画 2015～2017
“STEP TO THE NEXT STAGE”

次なる飛躍へのステップとして、
沿線を深耕するとともに、新たな成長にチャレンジする

- 2018年度 渋谷ストリーム
(渋谷駅南街区)開業
- 2019年度 渋谷駅街区・東棟開業
- 2020年 東京オリンピック・
パラリンピック開催
- 2022年 当社創立100周年
- 2022年度 相鉄・東急直通線開業
- 2027年 渋谷駅街区 全体開業

JUMP!

2022年にありたい姿

1

安心感と満足感の より一層の充実

ホームドア整備等の安全対策を実施するとともに、鉄道ネットワークの整備や、駅舎のリニューアルにあわせた駅機能の向上を推進することにより、利便性を高める

- 混雑緩和の取り組み P6
- ホームドア整備計画を2020年完了から2019年度に前倒し P6
- THE ROYAL EXPRESS 7月21日運行開始! P5
- 戸越銀座駅 木になるリニューアル竣工 P7

3

ライフスタイル&ワークスタイル・ イノベーションの推進

グループで運営するCATV事業やセキュリティ事業などに電力小売事業を加えた「家ナカサービス」を便利に、お得に利用できるよう組み合わせで展開

■社員がいきいきと輝ける環境づくり

当社では、女性を含む多様な人材が活躍するダイバーシティマネジメントを推進しており、女性活躍推進に優れた企業としてなでしこ銘柄に選定されています。また、健康面では最高健康責任者(Chief Health Officer)をおき、全社的に意識を高めています。

- ・なでしこ銘柄 (発足以来5年連続で選定)
- ・健康経営銘柄 (発足以来3年連続で選定)

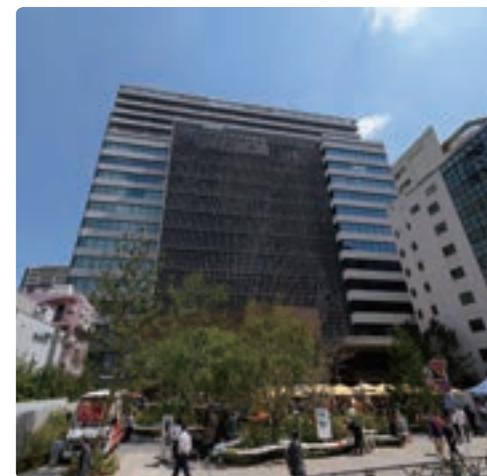


2

沿線開発と不動産事業の 更なる推進

渋谷再開発をはじめ、沿線駅周辺における総合開発の推進、沿線資産活用コンサルティングの強化や不動産賃貸事業を更に拡充する

- SHIBUYAの未来はこう変わる P3,4
- 南町田拠点創出まちづくりプロジェクト始動 P6
- 東急ウェリナケア尾山台&オハナ戸越銀座 7月1日開業 P8
- WISE Living Lab全面開業 P7



渋谷キャスト 4月開業

4

グループ経営資源を活かした 新たな取り組み

リテール事業の強化や、渋谷へのインバウンド誘客強化、ホテルブランドの再編、海外展開の推進により事業機会を拡大する

- 下田東急ホテルリニューアルオープン P5



4月にリニューアルオープンした下田東急ホテル

自己株式の取得結果について

第148期中間ビジネスレポートでお伝えした、資本効率の向上と機動的な資本政策の遂行を目的とした自己株式の取得について、このたび取得期間が満了いたしましたのでご報告いたします。	■取得した株式の種類	当社普通株式
	■取得期間	2016年11月14日から 2017年2月14日まで
	■取得した株式の総数	1,174万4,000株
	■株式の取得価額の総額	99億9,982万1,001円

※上記銘柄は経済産業省が東京証券取引所と共同で優れた企業を選定するものです。

1 SHIBUYAの 未来は こう変わる

「エンタテインメントシティSHIBUYA」の実現を目指し、駅周辺の大規模な再開発プロジェクトを推進する「渋谷駅周辺開発プロジェクト」について、最新情報をお届けします。

SHIBUYA CAST.

「SHIBUYA CAST.」開業

明治通りとキャットストリートの交差点に、「SHIBUYA CAST.(渋谷キャスト)」が4月28日開業しました。

「SHIBUYA CAST.」は東京都の「都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業」のコンペティションにおいて、当社が代表企業の渋谷宮下町リアルティ株式会社が事業者として選定され、開発を進めてまいりました。

当施設は、運用期間70年の定期借地権を設定して運営をするもので、クリエイター活動を行う国内外の入居者がコミュニケーションを深められる賃貸住宅やシェアオフィス、交流機能としての役割を担うカフェなどにより構成され、前面には賑わいと憩いの場となる広場を配しているのが特徴です。本施設の開業により、青山・原宿から渋谷エリアのさらなる賑わいを創出すると同時に、多くのクリエイターにとって、新たな事業につながる出会いやアイデアが生まれる創造活動拠点となることを目指します。

フロア構成

13階～16階 | 賃貸住宅

1Rから3LDKタイプまで80戸を有し、キッチンやリビングダイニングなど居住者同士のコミュニティ活動をサポートする共用スペースが用意されています。



2階～12階 | 事務所

渋谷に数多く集積するIT系、デザイン、アパレルなどのクリエイティブ産業の集積を支える1フロアの大規模賃貸オフィスとして、自由度の高いワークスペースを提供します。



1階～2階 | シェアオフィス

フリーランスや企業人のクリエイターが集まり、交流・連携しながら働けるシェアオフィスです。マッチング、起業・法務支援などのサポート機能も用意しています。



グランドフロア[地下1階] | 多目的スペース・広場



開業日のオープニングイベント時の広場の様子



東急ストア フードステーション 渋谷キャスト店

2018年秋 開業予定 **渋谷ストリーム**

旧東横線渋谷駅のホームおよび線路跡地に、地上35階、地下4階、高さ約180mのビル、「渋谷ストリーム」を建設しています。約4.6万㎡のハイグレードオフィス、約180室の客室を備えたホテル、飲食店舗を中心とした商業施設のほか、ホール、カンファレンス、インキュベーションオフィスなど多様なワークスタイルを創造し、支援する施設を備えることで「クリエイティブワーカーの聖地」にふさわしいビジネス環境を整備します。

また、官民連携による渋谷川の再生、約600mにわたる緑の遊歩道整備等により、賑わいを代官山方面までつなげる新たなストリートを創造します。

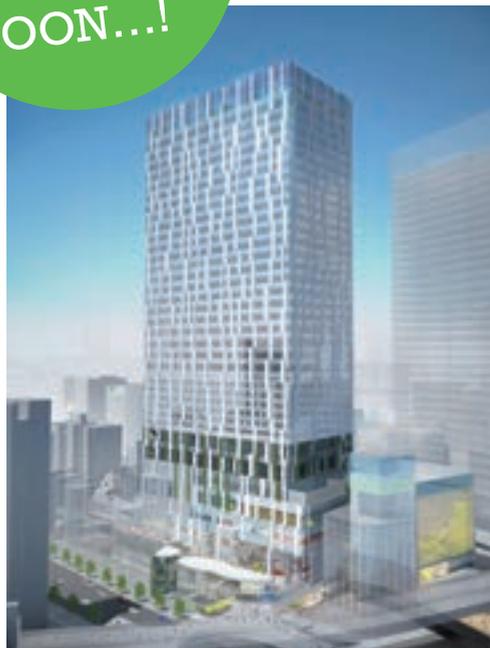


ホテルは東急ホテルズが運営予定



官民連携により再生される渋谷川

COMING
SOON...!



新着 NEWS!

「渋谷代官山 Rプロジェクト」が始動

「渋谷ストリーム」からつながる渋谷川沿い遊歩道の先、東横線の地下化によって新たに創出されたトンネル上部の旧線路跡地において、「渋谷代官山 Rプロジェクト」計画を2017年3月に着工しました。開業は2018年秋を予定しています。

全長70mと110mに渡る東横線線路跡地の2つの敷地に、地域のニーズを踏まえて、保育所のA棟と、ホステル・事務所・店舗からなるB棟の2棟の建物を整備します。

駅前とは異なる魅力を持つ多様な機能・用途を複合させることで周辺地域および広域渋谷圏の魅力と回遊性の向上を目指します。



A棟(保育所)イメージ



B棟(ホステル・事務所・店舗)イメージ

今後も新施設が続々開業!

2019年度・ 2027年度開業予定 **渋谷駅街区**

渋谷駅の直上に、東棟・中央棟・西棟の3棟を建設しています。東棟は2019年度、中央・西棟は2027年度に開業予定です。

東棟は、地上47階・地下7階、高さ約230mで渋谷地区においては最も高い建物となり、ハイグレードオフィス、大規模商業施設を備え、最上階にはビルの屋上としては最大規模となる屋外の展望施設が完成する予定です。世界一、人通りが多いとも言われる渋谷のスクランブル交差点を上から望むことができる、渋谷のダイナミズムを体感することのできる場所となります。



©渋谷駅街区共同ビル事業者



屋外展望施設 ©渋谷駅街区共同ビル事業者

COMING
SOON...!

伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」 7月21日運行開始！

横浜と伊豆エリアを結ぶ観光列車「THE ROYAL EXPRESS」は、列車を通じて、世代を超えた一人ひとりのお客さまに憧れを持っていただける豊かな時間の過ごし方を提供し、記憶に残る旅をお手伝いすることで、伊豆半島の魅力を国内外に発信していきます。



©ドーンデザイン研究所

室内

乗車そのものに旅の楽しさを感じていただけるよう、車両ごとに用途やデザインが異なる内装に仕上げました。

これまでの観光列車の概念をくつがえすような車両の設計で、ミニコンサートの開催や、結婚式や会食、展示会なども開催できます。



©ドーンデザイン研究所

外観

伊豆半島は、水平線を望む広かつ透き通るような海の“碧”、変化に富む地形が織り成す高原や豊かな山々の“青”と、さまざまな“あお”に恵まれた半島であり、列車の名称でもある「ROYAL」のイメージから古代より高貴な色とされてきた「ロイヤルブルー」をベースとしています。



©ドーンデザイン研究所

横浜駅カフェ・ラウンジ

本列車の発着駅となる横浜駅にカフェ・ラウンジを設置し、「THE ROYAL EXPRESS」の運行日には、ご乗車のお客さま専用ラウンジとしてご利用いただき、旅の始まりのひとときに彩りを加えます。

THE ROYAL EXPRESS
お問い合わせ

オフィシャルホームページ
<https://www.the-royalexpress.jp>

ツアーデスク 電話 **03-6455-0644**
営業時間 10:00~17:00 休業日 水曜日・日曜日・祝日・年末年始

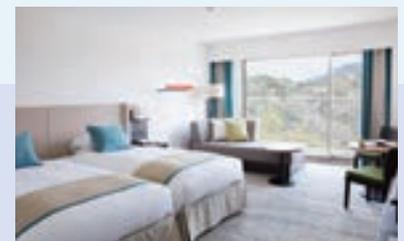
伊豆に行くならこちらもチェック！

「下田東急ホテル」がリニューアルOPEN

改装のため全館一時休業していた「下田東急ホテル」が、2017年4月21日にリニューアルオープンいたしました。

全112室を備える同ホテルは、皆さまにさらに愛されるホテルを目指すべく、温泉大浴場の拡張・リニューアルを実施、また、眺めの良いビューバスを備えたお部屋など、デラックスルームも誕生し、繰り返し訪れたい、目的型・滞在型ホテルとして生まれ変わりました。

「THE ROYAL EXPRESS」に乗って伊豆にお越しの際には、ぜひ下田東急ホテルをご利用ください。



スーパーアツインルーム

お問い合わせ

株式会社東急ホテルズ

電話 **03-3477-6019** (代表)

TOKYU ニュースエクスプレス



17年にわたり愛されたグランベリーモールが閉店 「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」始動

田園都市線南町田駅周辺において、町田市とまちづくりに関する協定を締結し共同で推進している「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」に基づき、新たな商業施設の開発計画に着手しました。

本計画は、2月12日に閉店した「グランベリーモール」の敷地を再整備するもので、施設コンセプトを「生活遊園地～くらしの『楽しい』があふれるエンターテインメントパーク～」とし、商業施設のほか、7つの広場を整備する予定です。

商業施設においては、店舗数を従前の2倍の約200店とし、「グランベリーモール」でご好評いただいたアウトレットをさらに拡充するとともに、ライフスタイル提案型の物販や飲食店などを備えます。また、同時期に南町田駅のリニューアルを行い、公園や商業施設と融合した開放的な駅空間にするとともに、エスカレーターやホームドアを設置し、安全性と利便性の向上を図ります。



リニューアル後の南町田駅のイメージ

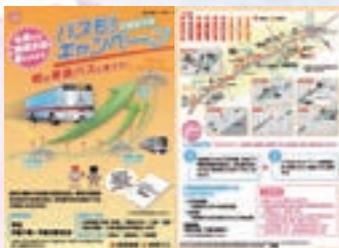


東急電鉄の 混雑緩和の取り組み

当社では、混雑を一因とした遅延の解消を重要な課題と位置づけ、東急グループ丸となって、朝のラッシュ時間帯に集中する混雑の分散化に取り組んでいます。

田園都市線では、4月のダイヤ改正で朝ラッシュピーク前に急行列車を2本増発したほか、東急バスと連携した「バスも！キャンペーン」を実施中です。朝ラッシュ時間帯の移動手段の選択肢を広げ混雑の平準化を図ります。

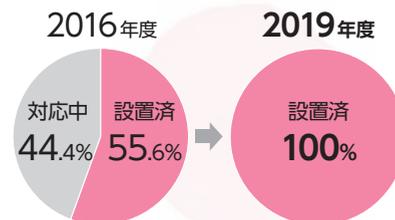
大井町線では、輸送力増強による混雑緩和と利便性向上を目的として、現行6両の急行列車を7両編成にするため、急行停車駅のホーム延伸工事を進めており、2017年下期から運用を開始する予定です。



ホームドア整備計画を 2020年完了から2019年度に前倒し

安全・安心に利用できる鉄道を目指し、ホーム上の安全対策として、東横線・田園都市線・大井町線全64駅のホームドア整備を進めていますが、整備計画を2020年から約1年前倒し、2019年度までの整備完了を目指します。

田園都市線では、課題となっていた6ドア車両の4ドア車両への置き換えを2017年5月中に完了し、三軒茶屋駅や二子玉川駅など7駅で今年度中に運用開始、池尻大橋駅などで工事に着手するなど本格的に整備を進めます。東横線では祐天寺駅や綱島駅、大井町線では荏原町駅などでも今年度中に運用を開始します。2017年度は、3路線合計13駅でホームドアの運用を開始します。





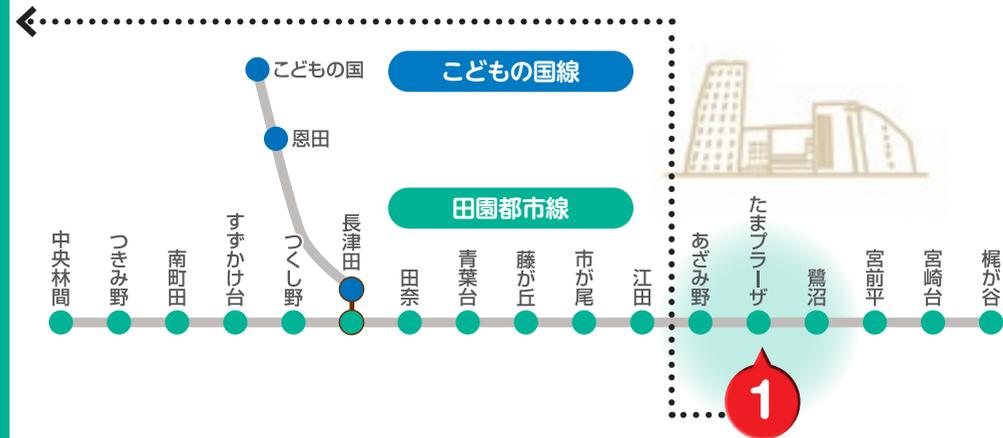
1

田園都市線 たまプラーザ

次世代郊外まちづくりの
情報発信・活動拠点
「WISE Living Lab」
全面開業

当社は、横浜市と2012年4月に締結した「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定を2017年4月に更新し、たまプラーザ駅北側地区をモデル地区とした産・学・公・民の連携・協働によるまちづくりに取り組んでいます。

2016年からは「次世代郊外まちづくり」の情報発信や活動拠点となる、「WISE Living Lab(ワイズ リビング ラボ)」の整備に着手。2017年2月には、施設内にワークショップやセミナー開催できる「共創スペース」がオープン。さらに5月に地域に開かれたカフェ「PEOPLEWISE CAFE(ピープルワイズ カフェ)」がオープンし、全面開業を迎えました。



2

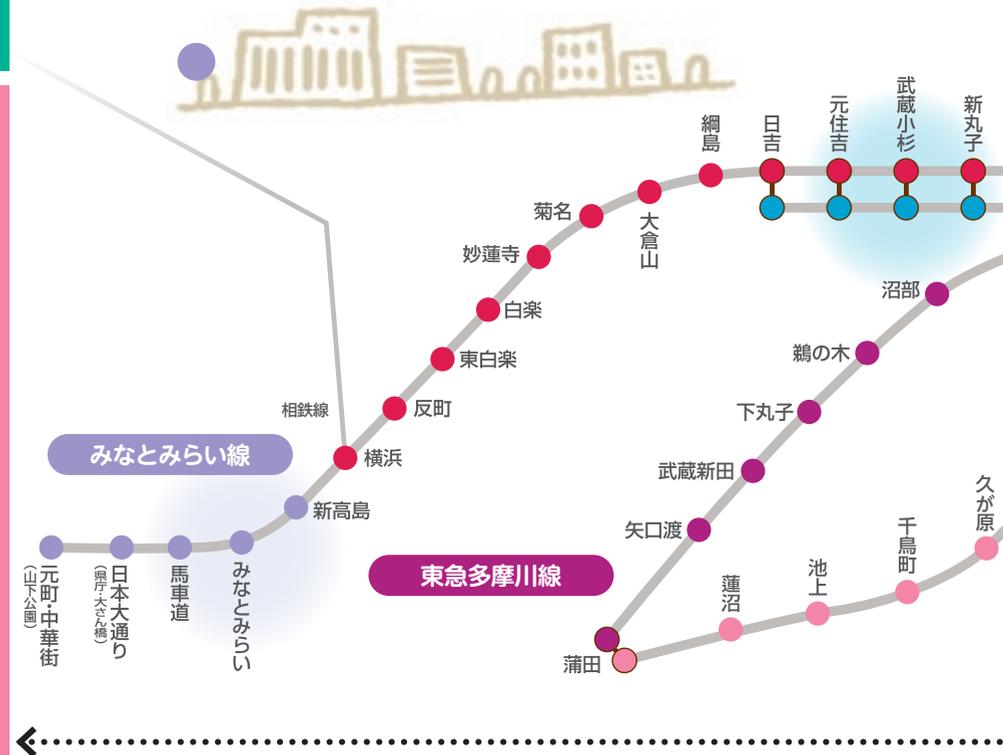
池上線 戸越銀座

2016年12月
「木になる
リニューアル」竣工

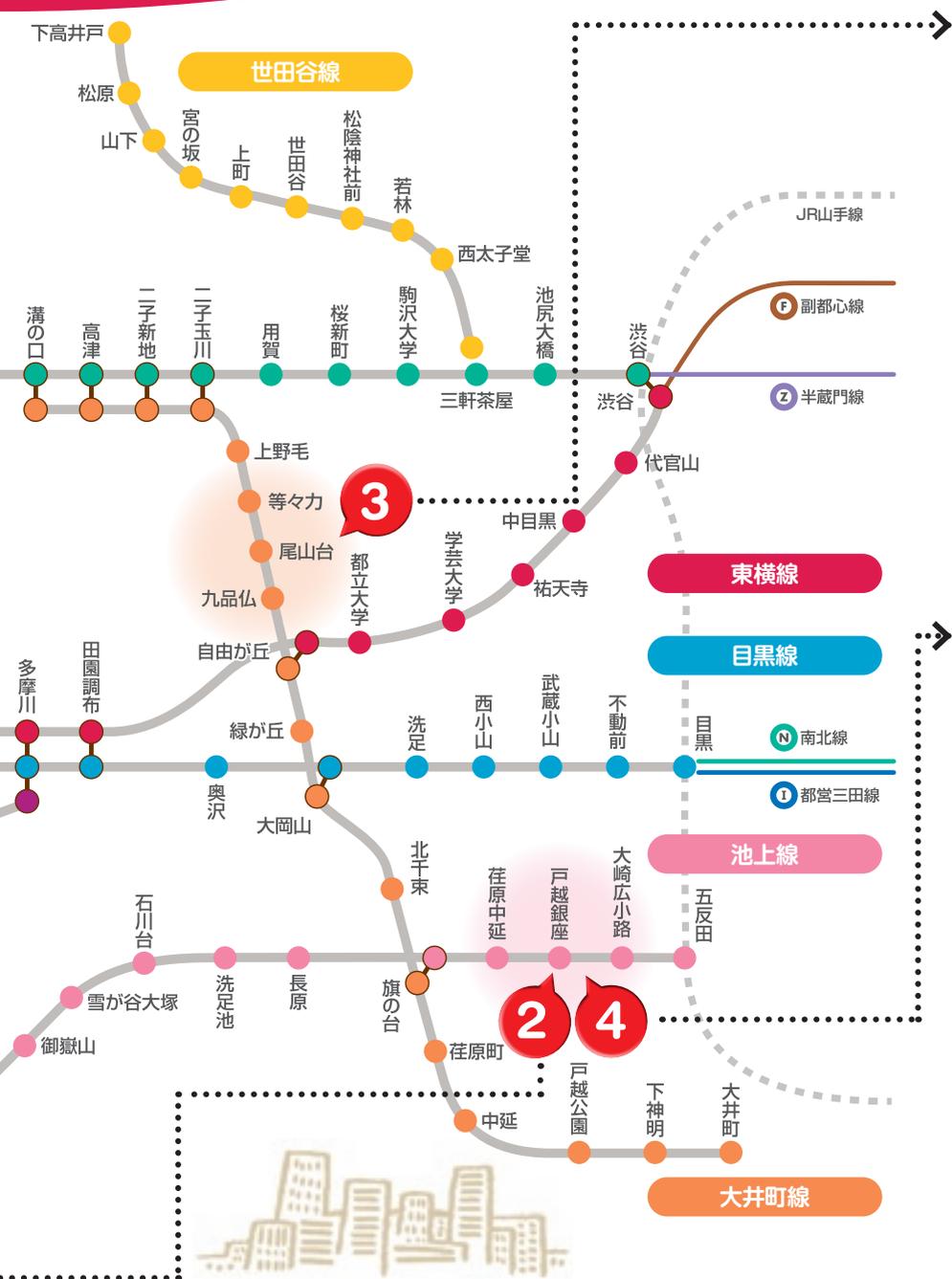


駅をご利用されるお客さまや地域の皆さまのご意見を参考に、1927年8月の開業から約90年の年月を刻んだ戸越銀座駅の木造駅舎の趣や想いを継承した改修工事を行い、12月11日に竣工を記念したセレモニーを開催しました。

東京都あきる野市で生産された多摩産材をふんだんに使用し、環境に配慮しながら駅舎の内外装をリニューアルしたほか、ホーム屋根の建替えと延伸、男女トイレの建替えや出入口のバリアフリー化などを実施しました。また、今回新たに駅シンボルマークを制作しました。



路線案内



大井町線 尾山台



3

池上線 戸越銀座



4

「東急ウェリナケア尾山台」と「オハナ戸越銀座」が7月1日に開業

「東急ウェリナケア尾山台」と「オハナ戸越銀座」が、7月1日に開業します。東急電鉄・東急ウェルネスでは、これまで沿線を中心に、お元気な方から介護の必要な方まで安心してお暮しいただける、介護サービス付きシニアレジデンス「東急ウェリナ」や、自立支援型デイサービス「オハナ」を展開してきました。

今後は、「東急ウェリナ」「オハナ」で積み重ねたノウハウを生かして、要支援・要介護の方により特化した介護付有料老人ホーム「東急ウェリナケア」を展開していきます。「東急ウェリナケア」では、必要な介護はもちろん、東急グループのBunkamuraや東急セミナーBEと連携したイベント・アクティビティを用意しています。

また、デイサービス「オハナ」は、沿線を中心に展開しており、戸越銀座で13店舗目となります。明るく上質な空間の中、自立支援を目的とした身体機能回復プログラム、ご入浴・お食事等をご提供しています。

東急電鉄・東急ウェルネスでは、今後もシニア世代のお客さまに、より安心してお住まいいただける街づくりを進めていきます。

PICK UP 沿線探訪

こどもの国線開通から50年

長津田～こどもの国間を運行している「こどもの国線」は、1967年4月28日に開通し、今年で50周年を迎えました。開通当時は行楽客のための路線でしたが、沿線の大規模宅地化に合わせ、2000年の通勤線化と同時に長津田～こどもの国間に恩田駅を新設しました。



長津田駅でのこどもの国線開通式

決算のポイント



当社の不動産賃貸業が堅調に推移したことや、東急レクリエーションを前年度末に連結子会社化したことなどにより、営業収益は、1兆1,173億円(前年同期比2.4%増)、営業利益は、779億円(同3.3%増)、経常利益は、764億円(同9.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、672億円(同21.8%増)。

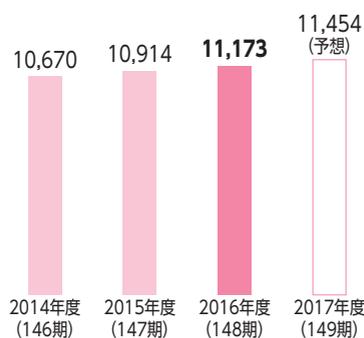


総資産は、当社の設備投資による有形固定資産の増加などにより、2兆1,486億円(前期末比560億円増)。

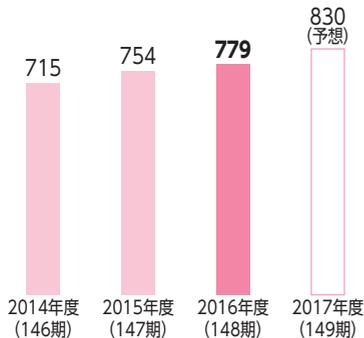


純資産は、自己株式の取得などがあったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、6,783億円(前期末比550億円増)。

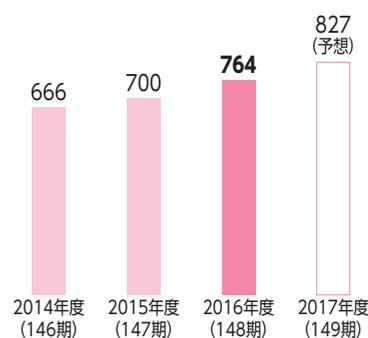
営業収益(単位:億円)



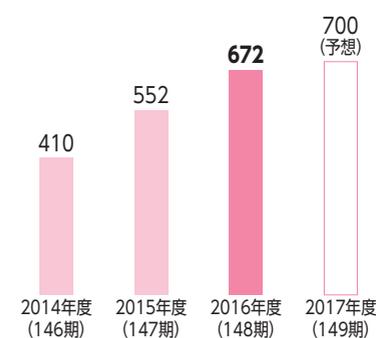
営業利益(単位:億円)



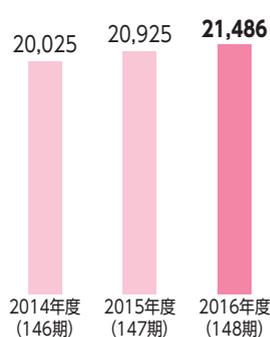
経常利益(単位:億円)



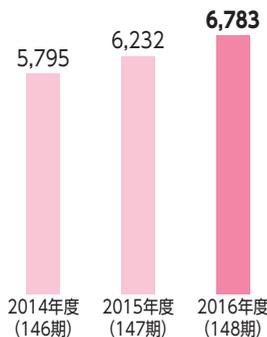
親会社株主に帰属する当期純利益(単位:億円)



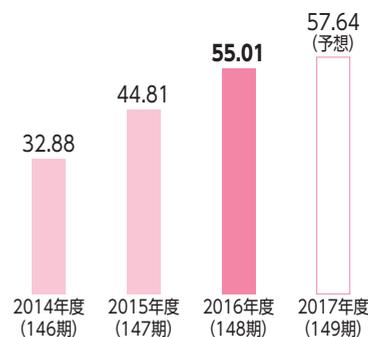
総資産(単位:億円)



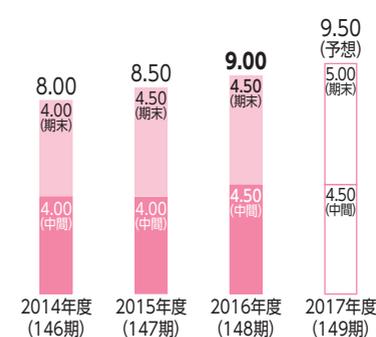
純資産(単位:億円)



1株当たり当期純利益(単位:円)



1株当たり配当金(単位:円)



セグメント情報



交通事業

主な会社：東京急行電鉄、伊豆急行、
上田電鉄、東急バス、じょうてつ、
仙台国際空港、東急テクノシステム

営業収益

2,074 億円 前年同期比 3.4%増

営業利益

267 億円 前年同期比 8.8%減

営業収益 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



当社鉄軌道業において、輸送人員が増加したことなどにより、営業収益は前年同期比で増加。安全対策工事等による費用が増加したことなどにより、営業利益は前年同期比で減少。



不動産事業

主な会社：東京急行電鉄、
ベカメックス東急、
東急ファシリティサービス

営業収益

1,722 億円 前年同期比 13.4%減

営業利益

299 億円 前年同期比 6.7%増

営業収益 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



当社不動産販売業において、前年度の大型集合住宅(マンション)販売の反動減などにより、営業収益は前年同期比で減少。不動産賃貸業において、「二子玉川ライズ」などの賃貸収入が堅調に推移したことなどにより、営業利益は前年同期比で増加。



生活サービス事業

主な会社：東急百貨店、ながの東急百貨店、
東急ストア、東急モルズデベロップメント、
東急カード、イツ・コミュニケーションズ、
東急パワーサプライ、東急エージェンシー、
東急レクリエーション

営業収益

6,891 億円 前年同期比 7.0%増

営業利益

148 億円 前年同期比 10.3%増

営業収益 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



東急ストアにおいて、既存店売上が好調に推移したことや、東急レクリエーションの連結子会社化などにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。



ホテル・リゾート事業

主な会社：東急ホテルズ、
スリーハンドレッドクラブ

営業収益

1,055 億円 前年同期比 1.6%増

営業利益

61 億円 前年同期比 36.2%増

営業収益 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



東急ホテルズにおいて、高稼働を維持したことに加え、販売単価も増加したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。

主な関連会社 ● 東急不動産ホールディングス ● 東急不動産 ● 東急コミュニティー ● 東急リバブル ● 東急建設 ● 世紀東急工業

会社概要

商号 東京急行電鉄株式会社
(英文名) (TOKYU CORPORATION)
設立年月日 大正11年(1922年)9月2日
本店所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容 鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧 (2017年6月29日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	野本 弘文
代表取締役	副社長執行役員	今村 俊夫
代表取締役	副社長執行役員	巴 政雄
取締役	専務執行役員	渡邊 功
取締役	専務執行役員	高橋 和夫
取締役	専務執行役員	星野 俊幸
取締役	常務執行役員	市来 利之
取締役	相談役	越村 敏昭
取締役	技師長	城石 文明
取締役	執行役員	木原 恒雄
取締役	執行役員	藤原 裕久
取締役	執行役員	堀江 正博
取締役	執行役員	高橋 俊之
取締役	調査役	濱名 節
取締役		根津 嘉澄
取締役		小長 啓一
取締役		金指 潔
取締役		蟹瀬 令子
常勤監査役		長田忠千代
常勤監査役		秋元 直久
監査役		岡本 囃衛
監査役		斎藤 勝利
監査役		石原 邦夫

株式の状況

■ 資本金 …………… 121,724,981,774 円
■ 発行可能株式総数 …………… 18 億株
■ 発行済株式総数 …………… 1,249,739,752 株
■ 株主数 …………… 82,191 名

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	77,475	6.35
日本生命保険相互会社	52,284	4.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	52,155	4.28
三井住友信託銀行株式会社	49,573	4.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	44,133	3.62
株式会社三菱東京UFJ銀行	21,477	1.76
三菱UFJ信託銀行株式会社	21,188	1.74
株式会社みずほ銀行	20,236	1.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	19,963	1.64
太陽生命保険株式会社	17,133	1.41

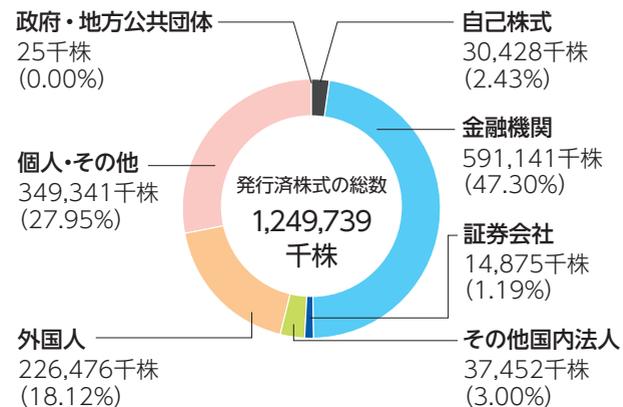
※持株数上位10名を示しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。

※当社は自己株式を30,428千株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

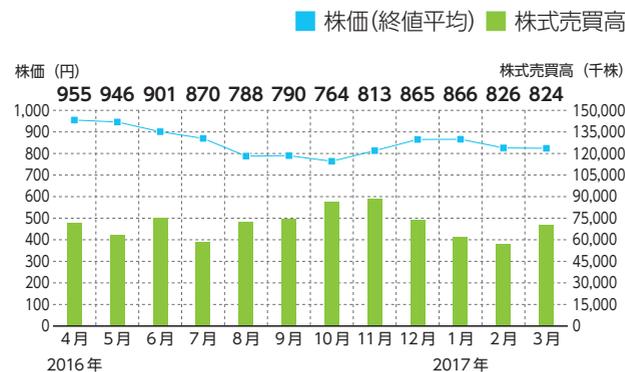
株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
 期末配当金支払基準日 3月31日
 中間配当金支払基準日 9月30日
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 〒100-8233
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

所有者別株式分布



株価と株式売買高の推移



NEWS

1

普通株式の 単元株式数を変更します

多くの投資家の皆さまが投資しやすい環境を整えるため、2017年8月1日をもって、**当社普通株式の単元株式数を、「1,000株から100株に変更」**いたします。

なお、この単元株式数の変更に伴う株主さまご自身による特段のお手続きの必要はございません。

1,000株から
↓
100株に変更

NEWS

2

単元株式数変更に伴い 株式併合を実施します

単元株式数の変更をするとともに、2017年7月31日の最終の株主名簿に記録された株主さまの**保有株式2株につき1株の割合で、併合**いたします。

なお、この株式併合につきましても、株主さまご自身による特段のお手続きの必要はございません。

2株を
↓
1株に併合

例

効力発生前に1,000株を
ご所有の株主さま

7月31日時点

ご所有株式数	単元・議決権数
1,000株	1

8月1日時点

ご所有株式数	単元・議決権数
500株	5

単元株式数の変更および株式併合に関するQ&A

Q 株式併合によって所有株式数が減少すると、その資産価値に影響を与えないですか。

A 株式併合の前後で会社の資産や資本の状況は変わりませんので、株式市況の変動など他の要因を別にすれば、**株主さまが所有する当社株式の資産価値に影響を与えることはありません。**

株式併合後においては、株主さまのご所有株式数は株式併合前の2分の1となりますが、1株当たりの資産価値は2倍となります。また、株価につきましても、理論上は、株式併合前の2倍となります。



Q 受け取る配当金額は、どうなるのでしょうか。

A 株主さまが所有する当社株式数は株式併合により2分の1となりますが、株式併合の効力発生後においては、併合割合（2株を1株に併合）を勘案して1株当たり配当金を設定させていただく予定ですので、業績変動その他の要因を別にすれば、**株式併合を理由として株主さまの受取配当金総額に影響が生じることはありません。**

株式併合の結果、1株未満の端数が生じた株主さまには、会社法の規定に基づき、すべての端数を当社が一括して処分し、その処分代金を端数の割合に応じて分配いたします。



単元株式数変更および
株式併合に関するお問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-782-031 (フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

NEWS

3

ご優待内容を改定します

2017年9月30日(基準日)、11月中旬発送のご優待より、ご優待内容を改定いたします。

前回の第148期中間ビジネスレポートで実施した、株主さまアンケートにお寄せいただいたご意見を参考に、よりお使いいただきやすい優待を目指しました。アンケートへのご協力ありがとうございました。



変更点
A

株式併合後

200株以上500株未満

保有の株主さまへの

ご優待を新設します。

きっぷ2枚を発行します。

変更点
B

株主さまアンケートに多く寄せられた声

都内に住んでいないから、パス券を利用する機会があまりなくてもったいないなあ・・・。



現行のご優待

所有株式数	きっぷ	継続保有	パス券	優待冊子	優待冊子		
1,000株未満	—	—	—	—	東急百貨店	お買い物 10%割引券	10枚
1,000株以上 3,000株未満	5枚	—	—	1冊	東急ストア	お買い物 50円割引券	40枚
3,000株以上 5,000株未満	10枚	5枚追加	—		東急ホテルズ	宿泊基本料金 30%割引券	8枚
5,000株以上 10,000株未満	20枚		—		東急ホテルズ	飲食代 10%割引券	4枚
10,000株以上 19,000株未満	40枚	10枚追加	—		東急病院	人間ドック 10%割引券	1枚
19,000株以上 24,000株未満	80枚		—		Bunkamura ザ・ミュージアム	共通ご招待券	4枚
24,000株以上 28,000株未満	10枚		電車 全線				
28,000株以上 57,000株未満	30枚				電車・バス 全線		
57,000株以上	30枚	五島美術館					

家族合算優待制度

家族*と合算して**57,000株**以上となる申請をすると、登録株主に**57,000株**相当のご優待を発行いたします。
(登録株主は**24,000株**以上ご所有の方を対象とします) ※家族とは登録株主の2親等以内を対象とします。

- 株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設のご案内をご覧ください。
- 電車・東急バス全線きっぷのご利用に際しては、株主ご優待冊子のご案内をご覧ください。

頻りに東急線をご利用されない株主さまにもご優待をご活用いただけるよう
「パス券と東急ホテルズ宿泊券の選択制度」を導入します。

株式併合後
**12,000株以上
 28,500株未満**
 保有の株主さま

電車全線パス



東急ホテルズ株主優待宿泊券



エクセルホテル東急ブランドまたは東急REIホテルブランドの
 ツインご宿泊+ご朝食

もしくは

電車・東急バス
 全線パス



東急ホテルブランド、エクセルホテル東急ブランド、
 東急REIホテルブランド
 いずれかのツインご宿泊+ご朝食

※上記のツインご宿泊は、原則スタンダードツインのお部屋です。

株式併合後
28,500株以上
 保有の株主さま

「パス券と東急ホテルズ宿泊券の選択制度」
 のご利用には事前の申請が必要です

申請するには？

7月3日より申請を受け付けいたします。
 ご希望の方は、三井住友信託銀行株式会社 証券代
 行部(0120-782-031)までお電話でお申込みくだ
 さい。
 申請用紙は準備が整った段階で、ご登録住所宛て
 にお送りいたしますので、ご記入の上、三井住友信
 託銀行株式会社 証券代行部までご返送ください。
 その他お問い合わせについても、P.12に掲載して
 おります、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 までご連絡ください。

2017年11月発送分ご優待

所有株式数	きっぷ	継続保有	選択式優待		優待冊子*	
			パス券	東急ホテルズ宿泊券		
200株以上 500株未満	2枚	—	—	—	※	
500株以上 1,500株未満	5枚	—	—	—	1冊	
1,500株以上 2,500株未満	10枚	5枚 追加	—	—		
2,500株以上 5,000株未満	20枚		—	—		
5,000株以上 9,500株未満	40枚	10枚 追加	—	—		
9,500株以上 12,000株未満	80枚		—	—		
12,000株以上 14,000株未満	10枚		電車 全線	もしくは		
14,000株以上 28,500株未満	30枚			電車・バス 全線		もしくは
28,500株以上	30枚	—	—			—

変更点
 A

変更点
 B

優待冊子		
東急百貨店	お買い物 10%割引券	10枚
東急ストア	お買い物 50円割引券	40枚
東急ホテルズ	宿泊基本料金 30%割引券	8枚
東急ホテルズ	飲食代 10%割引券	4枚
東急病院	人間ドック 10%割引券	1枚
Bunkamura ザ・ミュージアム	共通ご招待券	4枚
五島美術館		

家族合算優待制度

家族*と合算して**28,500株**以上となる申請をすると、登録株主に**28,500株**相当のご優待を発行いたします。
 (登録株主は**12,000株**以上ご所有の方を対象とします) ※家族とは登録株主の2親等以内を対象とします。

※優待冊子につきましては、継続して検討してまいります。

●継続保有の条件について 当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に保有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

株主さま特別イベントのご案内

抽選で20組40名の株主さまを 「渋谷ストリーム」の建設現場 見学ツアーにご招待！



当社では、株主の皆さまに当社の“事業”、“経営”をより深くお伝えするため、株主さま特別イベントを開催いたします。今回は、2018年秋に開業を予定している「渋谷ストリーム」建設中の現場見学ツアーにご招待いたします。ぜひご応募ください。

開催概要	
開催日時	2017年9月13日(水) 11:00~13:00 (ランチ付)
募集人員	20組40名(株主さまご本人1名+同伴者1名)
応募締切	2017年7月31日(月)(はがきの場合は同日消印有効)
当選者へのご案内	当選通知の発送をもって代えさせていただきます。 (8月中旬にお知らせいたします)



イベント参加申し込み方法



はがきに以下の事項を
すべてご記入のうえ
ご応募ください。

- 株主さま氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
- 同伴者の氏名、性別、年齢、株主さまとのご関係

送付先

〒225 - 0003

横浜市青葉区新石川2-5-5 東京急行電鉄株式会社
セラン事務局 株主さま特別イベント受付係

お問い合わせ先

総務部 文書株式課 株主さま特別イベント事務局
電話:03-3477-6228



下記URLまたは
右のQRコードから
ご応募ください。



<http://www.tokyu.co.jp/kabunushievent/index.html>

当社ホームページのトップページからは以下のように
アクセスいただけます。

東急電鉄HOME>企業情報>株主・投資家情報
>株主の皆さまへ

ご注意

- お申し込みは、お一人さまにつき一回限りです。
- 同伴者は株主の方でなくても結構です。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- 応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

今後のIRスケジュール

(2017年6月時点の予定です。)



当社の決算情報をはじめ、株主優待の発送日や株式事務のご案内などは、当社IRサイトでも詳しくご案内しております。

<http://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>

東急グループ お客さまご案内窓口 東急お客さまセンター

営業時間 月～金 8:00～19:00 土日祝 9:30～17:30

※年末年始などを除きます。

電話番号 03-3477-0109

お問い合わせ

東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号

TEL (03) 3477-6228 (月～金 9:30～12:30/13:30～17:00)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

2017年6月